

腹部血管造影検査・治療を受けられる患者様へ

診療科: 入院病棟:

患者氏名:

様

経過 日付	入院日 (治療前日)	治療当日		治療後1日目	治療後2日目	治療後3日目	退院日 治療後4日目
		治療前	治療後				
ゴール (到達目標)	①検査結果が許容範囲内である。 ②治療について理解できる。		①カテーテルを入れたところが出血や腫れなどがない。 ②アレルギーが起こらない ③安静が守られている。	①肝不全の症状・所見がない。 ②血液検査結果が許容範囲内である。	①副作用のコントロールができています。	①肝不全症状・所見がない。 ②検査結果に問題がない。	①副作用のコントロールができています。 ①肝機能の低下による症状・所見がない。 ①発熱がない。
治療 処置	丁字帯をご準備ください。両足付け根の毛を剃ります。必要に応じて陰毛も処理します。左右の足の甲の脈が触れるところにマジックで印をつけます。 	血管造影用の下着と浴衣に着替えてください。下着をとり、丁字帯を着用ください。検査の1時間前から足に点滴を開始します。治療に出る前に抗生剤の点滴を始めます。肩に痛み止めの筋肉注射をします。ストレッチャーに寝た状態でIVR-CT室へ向かいます。	治療終了後に看護師が観察を行います。帰室後1時間は心電図を装着します。治療終了4時間後に医師による足の付け根のガーゼ交換があります。(使用したカテーテルによって時間は異なります。)	足の脈をチェックします。看護師が足の付け根の傷口を消毒し、絆創膏の交換をします。	足の付け根の絆創膏を剥がします。		
検査				血液検査と尿検査があります。 		血液検査と尿検査があります。 	
安静度	院内フリーです。		治療終了後4時間は足を伸ばしたままベッド上安静です。(使用したカテーテルによって時間は異なります。) 医師のガーゼ交換後からトイレに行く時のみ歩いていただけます。 初めて歩く時は看護師の付き添いが必要です。必ずナースコールで看護師を呼んでください。 	病棟内安静です。 	院内フリーです。		
食事	肝臓I度の食事をお出しします。 	絶食です。 	帰室3時間後から飲食できます。夕から5分粥をお出しします。治療終了時間によっては食事の時間が遅れます。	治療前の食事(肝臓I度)をお出しします。 			
排泄		術野の清潔を保つために尿道留置カテーテルを挿入させていただきます。(希望されない方は前日からベッドの上で排泄できるよう練習していただけます。)	安静時間が終了し、歩行できるようになれば尿道留置カテーテルを抜去いたします。				
清潔	シャワー浴ができます。			看護師が温かいタオルで体をお拭きします。 	シャワー浴ができます。 	入浴ができます。 	
リハビリ							
説明	医師より検査、治療について説明があります。看護師より入院、検査についての説明があります。  						次回受診や退院後の生活に関する注意点を看護師がお伝えします。看護師が退院時の書類をお渡します。看護師が承諾のサインをして提出してください。

※この表は入院～退院までのプランを一覧にしたものです。凶状況に応じて予定が変更になる場合があります。ご不明な点がございましたらいつでもお尋ねください。

倉敷中央病院 消化器内科

<平成24年12月作成><平成25年6月修正><平成27年10月修正><平成29年10月修正>